

第 40 回中井町地域公共交通会議 議事録

日時：令和 5 年 8 月 29 日（火）10 時 00 分～

場所：中井町農村環境改善センター 2 階 研修室

【会議次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
（1）中井町地域公共交通計画素案について
- 4 報告事項
（1）中井町地域公共交通計画策定の策定スケジュールについて
- 5 その他
- 6 閉会

【協議事項の議事】

- 3 協議事項
（1）中井町地域公共交通計画素案について
資料 1 により事務局より説明。
事務局： 本日の素案で承認いただき軽微な修正であれば計画書（案）としてパブリックコメントの実施を行い、大きな修正が必要な場合は第 41 回の地域公共交通会議を開催して改めて審議したい。
会長： 資料 1 についてご意見をいただきたい。
委員： 令和 5 年 1 月現在のデータを記載されているが、2 月にダイヤ改正を実施したため修正頂きたい。路線バスの利便性向上に向けた再編という書き方をされているが、路線網の再編という意味であるのか、別の解釈であるのか伺いたい。事業 11 の企業・事業所向けエコ通勤の実施については、実施主体に町を入れなくても良いのか。路線バスは乗務員不足等で厳しい状況にある中、5 年後の運行本数を目標値で提示されるのは不安に感じる。
事務局： 路線バスの利用者数を増やしていきたいと考える中で、利用者の利便性向上に帰するような取り組みができないかと思慮している。事業 11 では表彰するのは町であるが、取り組みを実施するのはあくまでも企業・バス事業者という意味合いで記載した。目標値に関しては町民が路線バスに乗っている人数が分かれば良いがデータ取得が困難である。一方で町としては路線バスを堅持していきたいという思いもあり、町のスタンスとして路線バスの維持を明確化したいという意味で、運行回数を設定した。

- 会 長： 目標値の設定については、全体の本数ではなく日中・時間当たりの本数を指標とする考え方もあるのではないかと。今一度精査が必要である。
- 委 員： 目標値の路線バス利用者数は令和3年度としているが、神奈川県全体でも令和4年度にかけて利用者が回復傾向にある中、このように設定した理由はあるのか。
- 事務局： 最新のデータが提供頂け次第、令和4年度のデータに更新予定である。町としては人口が緩やかに減少している中で、バス利用者数は少し増加をすることで、令和4年度の同数を維持していきたいと考えている。
- 委 員： これからバスの利用者が増えるとは思えず、目標値は明確な数値にしなくていいのではないかと。また、情勢を鑑みてマイナス指標でもいいのでは。
- 事務局： 地域公共交通計画を策定するにあたり数値目標を定める必要があり、マイナス指標にするという考え方もあるが、高齢者の増加により路線バスの利用が増えることも考えられるため、このような目標値設定とした。
- 会 長： 目標値の考え方として、利用者数や運行本数がどのように設定したのか、基本的な考え方がわかるような形で設定することが望ましい。ここは重要な点であり、要検討になると考えられる。
- 委 員： オンデマンドバスの運行経費については、近年の経費高騰や車両更新も踏まえると現状維持が難しいと思慮する。目標を達成する根拠が記載されていることが望ましい。
- 事務局： 車両更新費を除く運行経費を指標とし、ほぼ現状を維持していきたいという意味合いで記載している。
- 会 長： オンデマンドバスに係る経費を維持目標とした場合、収支率の改善を目指す、自ずと運賃設定にも影響が出てくる。この段階で収支率を提示して良いのか、より詳細な議論が必要ではないかと思慮する。
- 事務局： 令和6～7年でオンデマンドバスの運行サービス見直しを検討している。例えば運行時間を短縮して経費を圧縮するといったやり方もあるかと思う。来年度以降、皆様のご意見を聞きながら検討していきたい。
- 委 員： 事業13の実施事業について、令和6年度に実施内容がまとまれば、令和6年度内に前倒しで実施することは可能か。
- 事務局： 実施時期はあくまで目安なので、交通会議で合意形成が図ることができれば柔軟に対応したい。
- 会 長： 実施事業についていくつか確認したい。事業4の企業との連携について、事業2、事業11と関連するものであることを明記の上、具体的内容に企業へどのような働きかけをしていくのか記載して欲しい。事業9について、事業内容に「移動支援」と書くのであれば、PR活動に加えて事業10に関連するような啓発活動を行うといった記載として欲しい。事業10のモビリティマネジメントは、どのようなターゲットか、また具体的に何に取り組むのか記載して

欲しい。それぞれの目標指標については精査が必要であり、企業連携についても協力頂ける企業数など、数的な目標を入れることが望ましい。個別事業の具体的な内容を記載しなければ計画としては薄いものになってしまう。

事務局： 頂いたご意見については持ち帰り検討を進めていきたいと考えている。

会長： 本日の協議を踏まえて改めて交通計画（案）を作成頂き、パブリックコメント前にもう一度会議の実施が必要と思慮する。追加意見等があれば早めに事務局までご連絡頂き、次回会議に向けて修正をお願いしたい。

会長： 本日は先述のスケジュールが承認され、（案）に向けた検討項目が整理されたという形でよろしいでしょうか。

※特に意見なし

4 報告事項

事務局： 参考資料1について説明

5 その他

事務局： その他1、その他2について説明

会長： その他発言がなければ進行を事務局にお戻しする。

以上